

幼児期から小学校・中学校・高等学校にわたる「いのち」に関すること

(■色は「生命尊重」に関する部分)

幼児期 (幼稚園・保育所)	教科 領域	小学校(低学年)		小学校(中学年)		小学校(高学年)		中学校			高等学校		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年・3年	
言葉 ・応答的なかわり 環境 ・自然に触れる ・身近な動植物への親しみ、いたわり、生命の尊さへの気付き 表現 ・美しいものや心を動かす出来事に触れる ・感動を伝え合う楽しさ 健康 ・触れ合いと安定感 ・生活リズム、身辺処理 ・健康への関心 ・危険と安全への気付き ・体と食物の関係 人間関係 ・身近な人への愛情・信頼感	国語	教材選定の観点 ・生命を尊重し、他者を思いやる心を育てるのに役立つ						・人生について考えを深め豊かな人間性を養いたくましく生きる意志を育てるのに役立つ			国語総合	国語表現	
	外国語活動 外国語												
	生活 ・社会 ・理科	・生き物への親しみを持ち、大切に ・成長の自覚と安全を見守ってくださる方への感謝		・地域社会における災害や事故の防止		・環境の保全や自然災害の防止の重要性への関心 ・世界の国々の人々との共生		地理的分野 ・自然災害と防災への努力、環境保全 公民的分野 ・個人の尊厳と人権の尊重 歴史的分野			地理歴史 公民 ・人間としての在り方生き方への自覚、公民としての資質を養う		
		・動植物を愛護する態度		・生命を尊重する態度 ・生命の誕生や連続性についての見方や考え方 ・生物と環境とのかかわり		第1分野 ・自然環境の保全と科学技術の利用の在り方、持続可能な社会 第2分野 ・生命の連続性、自然と人間			生物 ・生命現象と物質 ・生殖と発生 ・生物の進化と系統				
	算数・数学												
	音楽												
	図工・美術												
	技術 ・家庭科					・家庭生活と家族の大切さに気付く ・食事の役割を知り、日常の食事の大切さに気付く		技術分野 ・生物育成に関する技術 家庭分野 ・家族・家庭と子どもの成長 ・食生活と自立			子どもの発育と保育 ・子どもの発達の特長や発達過程、保育などに関する知識と技術の習得、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度 食文化 ・食文化の伝承と創造に寄与する		
	体育 ・保健体育	・だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して意欲的に運動する態度		・健康・安全に留意し最後まで努力して運動する態度 ・体の発育・発達への理解、健康・安全な生活		・健康・安全に留意し自己の最善を尽くして運動する態度 ・心の健康、けがの防止・病気の予防		体育分野 ・健康・安全に留意し運動する態度 保健分野 ・健康・安全に関する理解 ・健康の適切な管理、改善			体育 ・健やかな心身の育成		
	道徳	・健康・安全、生活習慣 ・生命を大切にする心		・生命尊重 ・自然・動植物愛護		・生命尊重 ・自然環境保護		・心身の健康増進、節度・節制 ・自他の生命の尊重			学習指導要領 総則 ・人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念 ・自他の生命を尊重する精神		
総合的な学習			・自己の生き方を考える		学校の実態に応じて 【例えば】 ・環境・福祉・健康・食育・安全教育などの横断的・総合的な課題についての学習活動 ・職業や自己の将来に関する学習活動 ・自己の在り方生き方や進路について考察する学習活動								
特別活動	・心身の健全な発達や健康の保持増進		各教科、道徳、総合的な学習の時間などの児童との関連を図る		幼児、高齢者、障害のある人々との触れ合い、自然体験や社会体験などの体験活動を充実するとともに、体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、まとめたり、発表し合ったりするなどの活動を充実								

※幼児期に関すること: 保育所保育指針(厚生労働省)および幼稚園教育要領(文部科学省)より 小・中・高等学校に関すること: 学習指導要領(文部科学省)より